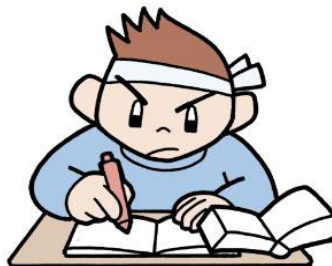


令和4年度 2月の補導活動

佐久市少年センター

1	街頭補導実施回数	15回
2	延べ従事補導委員数	60人
3	相談件数	0件
4	補導した少年数	0人
5	声かけ人数	184人



2月の補導日誌から

2月1日(水) 学校訪問(中佐都小学校) 5班 (O・M記)

概要

中佐都小学校を訪問した。校長先生、教頭先生に対応していただいた。子どもたちの様子を聞く中で、ゲーム機や通信機器の使い方の話題が出た。委員からは通学路の交通量増加を心配する意見があった。見守りやボランティアなどの地域のつながりを大切にしている学校だと感じた。和やかな雰囲気で見意見交換ができた。

2月2日(木) 学校訪問(岩村田高等学校) 4・11班 (A・Y記)

概要

4班・11班合同で岩村田高等学校の学校訪問を行った。教頭先生、生徒指導の先生よりお話を伺った。学業面では「探究活動」を積極的に行い、今年度久しぶりの発表会を行うとのこと。部活動はスポーツ系のインターハイ出場のみならず、文化系の演劇や吹奏楽の躍進、美術班の地域とコラボした活動等、活発な様子を伺った。また生徒会活動では、市とのコラボによる環境活動や県の補助事業を使ったSDGsの活動が行われているということで、「ボランティア等は投げかけると必ず応える生徒がいる」との言葉が印象に残った。反面、コロナ禍の中、不安定な生徒も少数おり、相談委員会等を設け個別に対応しているとのことであった。専門補導委員、補導委員からは、SNSに絡んだ問題は表面化しにくいので、丁寧な対応を心がけてほしいこと、自転車通学の生徒が多いことから学校周辺の狭い道路での交通安全の指導を頻繁に行ってほしい等の要望を伝えた。

2月3日(金) 15班 (K・T記)

巡回経路 横町公園 → 橋場公園 → 水上公園 → 平賀新町公園 → 佐久城山児童館 → 佐久総合運動公園 → 佐太夫町公園 → 成田公園

補導の様子

中込地区の各公園を回ったが、利用者がいたのは佐太夫町公園のみ。親子連れと小中学生4名ほどが遊んでいた。佐久城山児童館は、本日佐久城山小学校が参観日ということで普段の半数以下の40名ほどの利用。訪問を終えたころ、3～4年生がどっと来館してきた。スクールバス、お迎えの車で駐車場はかなり混んでいた。

2月6日(月)

7班 (S・Y記)

巡回経路 市民交流ひろば → 佐久平交流センター → ミレニアムパーク
→ 佐久平駅 → 大型スーパー

補導の様子

風も無く暖かな補導日であった。市民交流ひろばでは、多くの親子連れが遊んでいた。管理者にあいさつして話をうかがうと、駐車場の入り口に進入禁止のチェーンを設置しているとのことであった。ミレニアムパークでは、サッカーをする4名の青年がいた。トイレは清掃が行き届いており、きれいであった。佐久平駅の小海線乗り場では、10名ほどの利用者が列車を待っていた。大型スーパーのゲームコーナーには、親子連れがゲームを楽しんでいた。フードコートでは、数名が食事をしていました。コロナが収束しつつあるが、今後感染が再拡大しないことを願い巡回を終えた。

2月7日(火)

12班 (Y・S記)

巡回経路 生涯学習センター → 大沢保育園 → 洞源湖 → 前山グラウンド
→ 泉団地内公園 → 泉児童館 → 泉野区公園 → 城山公園

補導の様子

生涯学習センターに集合して館内をまわる。2階の学習室で19名の中学生らが静かに学習していた。「以前の野沢会館自習室より暖かく勉強しやすい」とのことです。車で大沢保育園、洞源湖、前山グラウンドとまわる。どこも静かで人気がない。泉団地内公園では、小学生2名がボール投げをして遊んでいた。団地内では、学校から帰宅する子どもたち数名とすれちがう。泉児童館では、10数名の子どもたちが外で元気にかけまわっていた。この日の利用者は、50名とのことです。平日は夕方7時まで、土・祝日は午前8時から夕方6時まで開いているとのことです。泉野区公園、城山公園とまわる。いずれも人気がありませんでした。



2月8日(水)

17班 (K・S記)

巡回経路 田口児童館 → 下越児童館 → 青沼児童館

補導の様子

田口児童館では、30名ほどの子どもたちが、連日の寒さに負けなくらいの元気な声で遊んでいました。1、2月の児童館だよりを拝見しましたが、わかりやすくとてもよくできていました。下越児童館は初めて見学させていただきました。4月以降は、利用児童が多くなるかもしれないとの話もありました。青沼児童館は、多い日には25名ほどの児童が利用するとのことでした。「保護者の皆さんとの連携もとれている」と伺いました。新小学校開校にともない、児童館も新たな対応が必要になると思います。関係者の皆様のご努力に感謝の気持ちです。

2月9日(木)

6班 (Y・T記)

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク
→ 佐久平駅 → 大型スーパー内ゲームコーナー、フードコート

補導の様子

晴れていたものの風が冷たく、いつもより人出が少なく感じられた。公園では、一家族の親子が遊んでおり、寒い中でも笑顔が覗えた。ミレニアムパーク

内のプレイサークルでは、中学生3名がバスケットボールをしており、大きな声であいさつを返してくれた。翌日が高校の前期選抜の合格発表日とのことであり、今までの勉強疲れを解消しているかのように元気な様子が覗えた。佐久平駅でも合格祈願のポスターや学生たちの願いが込められた絵馬が飾られており、改めて受験合格を応援したい気持ちになった。

2月13日（月）

16班（I・F記）

巡回経路 中込駅 → グリーンモール → 横町公園 → 橋場公園
→ 成田公園 → 佐太夫町公園 → 中込公民館

補導の様子

気温4℃。小雨で肌寒い中での補導活動日となった。中込駅発小諸行きの列車の出発を合図に巡回開始。駅前ロータリーのグリーンモール入り口の小スペースに、9台の自転車が駐輪禁止の看板があるにもかかわらず駐輪されていて残念であった。小雨のため公園内には利用者はいなかった。最後の中込会館内の学習室には、高校生4人が静かに学習していた。列車の待ち時間での学習かと思っていたが、帰宅前に立ち寄り勉強するとの回答。3年生は、大学受験の大変な時期だが、体調を崩すことなく無事に合格することを願った。



2月14日（火）

8班（T・T記）

巡回経路 大型スーパー → 佐久平駅 → アミューズメント施設 → やまぼうし公園
→ ねむのき公園 → 近津南公園 → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク

補導の様子

今日もとても寒い日です。アミューズメント施設に寄った。館内には、あまり人影がなく、1組の親子連れがゲームをしていた程度だった。いくつかの公園を回ったが、ほとんどの公園には人影なし。普段なら親子連れか子どもたちだけで遊んでいてもおかしくない。寒さのせいかな？ミレニアムパーク内プレイサークルで3人の若者がバスケットボールをやっている。話しかけるとあいさつを返してくれた。3人とも高校3年生で仲の良い友達同士だという。2年生に引き継いだので、もう部活はしていないようである。3人とも大学に行くようで、将来が楽しみだ。寒い中にもかかわらず、話をしてくれて、好印象だった。

2月15日（水）

1班（S・K記）

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク
→ 佐久平駅 → 大型スーパー内ゲームコーナー、フードコート

補導の様子

太陽は出ていましたが、冷たい風が吹いていました。こんな寒い日でも、市民交流ひろばでは、小学生が10名ほど元気に遊んでいました。それを見守る大人が寒そうでした。ミレニアムパーク内プレイサークルのバスケットコートでは、高校生7～8名がバスケットボールをしていました。近くでは、中学生6～7名が自転車で移動するところでした。佐久平駅蓼科口から小海線乗り場の通路には、高校生も何名かいて、あいさつしてくれました。大型スーパー2階のゲームコーナーとその周辺には、小・中・高校生の姿は少ない状況でした。問題行動はなく、どこも平穏な状況でした。

2月16日(木)

18班 (S・T記)

巡回経路 切原児童館 → 臼田図書館 → 稲荷山公園 → 下の宮公園

補導の様子

寒波到来で北風は吹いているものの、春近しと思わせる穏やかな気候の中で街頭補導活動を行なった。切原児童館では、切原小学校が参観日ということで児童は少なく、砂場で2名、室内でバドミントン遊びの2名、帰り支度を急いでいた児童1名。館長さんは、「本日は参観日で、お迎えに来て一緒に帰ったので子どもは少ない。日々20名くらいの児童が利用している」とのこと。新小学校になってからの児童館の扱い、また、利用動向が注目される。臼田図書館では、小学生2名、大人3名が利用していた。職員さんは「土日の利用者は多いが平日はこのくらい」とのこと。稲荷山公園では、親子1組、大人1名が散歩していた。寒さのためか利用者は少ない。遊戯施設が寂しそうに見え、その場を後にした。下の宮公園では、6年生が元気よくあいさつしてくれた。近くに寄ると各自持参のゲーム機で好きなゲームに興じていた。子どもたちの遊びにも時代の流れを感じた一コマであった。児童の安全を考慮し、早めの帰宅を促した。



2月17日(金)

9班 (I・M記)

巡回経路 生涯学習センター → 東田公園 → 鍛冶屋公園 → 高柳公園
→ 野沢児童館 → 中嶋公園 → 原公園 → 城山公園

補導の様子

新装オープンした生涯学習センターに初めて集合した。市民ギャラリーの床に池が投影されその中を鯉が泳いでいるなどの新しい試みが設けられていた。誰でも使えるよう机や椅子が置かれ、市民の交流の場として期待できるのではないかと。学習室では、5名ほどの生徒が熱心に勉学に励んでいた。テスト前には、満席になるそうであるが、本日は閑散としていた。続いて、いくつかの公園を巡回したが、寒さのせいか人影は多くなかった。原公園では、園児が一人でいたので声かけを行った。おかしな人から声かけされたら大きな声を出して人を呼んだりすることなどを伝えた。城山公園では、小学生10名ほどがボール遊びや自転車乗りを行っていたので声かけをした。元気よく返事をしてくれて明るい児童たちであった。野沢児童館では、館長からお話を伺った。この時期に来館するのは通常40~50名であるが、今日は若干時間が早かったせいか低学年生13名ほどが来ているとのこと。体調を崩す児童がいるようで、児童館の職員も大変なようでした。新型コロナも含め、早く安心して生活できる時代に戻って欲しいと切に思った。

2月20日(月)

2班 (Y・A記)

巡回経路 大型ゲームセンター → ネットカフェ → ゲームセンター → 大型書店
→ ビデオ販売・レンタル店 → 仙祿湖公園 → アミューズメント施設

補導の様子

ゲームセンターやビデオ販売・レンタル店・アミューズメント施設などを巡回したが、数組の親子連れ以外に若い人を目にすることはなかった。公園など屋外で遊ぶ子どもの姿もなかった。大型ゲームセンターは、休日には200名程の客があるとのことだったが、平日の夕方は客の姿は少なめだった。コロナ感染症が収まり、あたたかくなって子どもたちの姿が街にもどることを切に願う。

2月20日(月)

10班 (H・H記)

巡回経路 生涯学習センター → 東田公園 → 野沢児童館 → 中嶋公園 → 城山公園
補導の様子

新しくできた生涯学習センターで13名の高校生に会った。あいさつがよくできていた。野沢児童館は、インフルエンザの流行中ということで、利用者は31名と少なめであったが、寒い中、鉄棒で元気に遊ぶ子もいた。下校途中の子どもたちも交通ルールをよく守っていた。城山公園で8名の児童がサッカーをしていて、トイレの外壁にボール痕がついていたので声をかけた。

2月21日(火)

13班 (K・R記)

巡回経路 中込駅 → グリーンモール → 大型スーパー → 市民交流ひろば
→ 佐久平駅前交番 → 佐久平駅 → サングリモ

補導の様子

中込駅前のグリーンモールにある「フリースペース」に立ち寄る。利用者はなかったが、物陰にゴミがあり雑然とした様子が気になった。また、商店街の空き店舗の多さに驚いた。大型スーパーのフードコートで楽しそうに会話している女子高校生に声をかけた。大学進学が決まった3年生2人と2年生1人。気持ち良い受け答えで好感が持てた。神奈川、東京の大学に進学とのこと、頑張りたい。雪がちらつく寒い市民交流ひろばで遊ぶ中学2年生3人に声をかけた。参観日のため授業が早く終わり、遊びに来たとのこと。この子どもたちもきちんとした受け答えをしてくれた。佐久平駅前交番で、子どもたちの素行状況等をお聞きしたが、最近では中学・高校生とも特に問題のある行動は見られないとのことだった。

2月22日(水) 学校訪問(浅科中学校)

19班 (K・F記)

概要

コロナ感染症も若干落ち着き、これまでは補導委員が参加しての街頭補導活動もできない状況でしたが、今回は補導委員4名、専門補導委員3名で浅科中学校を訪問し、校長先生、教頭先生との意見交換を行うことができました。専門補導委員から街頭補導活動の状況等を、校長先生からは生徒や保護者のこと、また、休日における部活動など最近の課題についてお話をいただきました。補導委員からは、地域での生徒とのかかわりなどについて意見交換し、今後の指導の参考になる情報交換を行うことができました。

2月24日(金)

20班 (S・M記)

巡回経路 望月支所 → 若駒児童公園 → 望月児童館 → 布施温泉公園
→ 望月バスターミナル → 望月支所

補導の様子

若駒児童公園に行きました。庭で砂に絵を描いて遊んでいる児童、玄関でコマ回しや折り紙をしているグループ、プラモデルで遊んでいるグループなどみんな楽しそうでした。また、ピアノの練習をしている児童もいました(末は天才ピアニストかな)。まだ、肌寒くて、訪問した公園やバスターミナルには、人影がありませんでした。



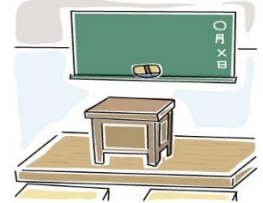
2月27日(月)

14班 (K・M記)

巡回経路 中込駅 → 成知公園 → 中込公民館 → 成田公園 → 橋場公園
→ 水上公園 → 平賀新町公園 → 中込児童館

補導の様子

中込駅では、生徒の乗客が少なかった。成知公園では、女子中学生2人がブランコに乗って話をしていたので声をかけた。中込児童館の館長さんから、「3年生がインフルエンザにかかり、学級閉鎖となったため、本日の利用者は少ない」とうかがった。何カ所かの公園を回ったが、子どもは少なかった。



2月28日(火)

学校訪問(浅間中学校)

3班 (K・K記)

概要

(1) 生徒指導の先生のお話

生徒数は770名ほどで、全学年が9クラスになるほどの勢いで、生徒数が増え続けている。大型店等が学校の周辺にできたが、生徒は落ち着いて学習し、大きな事故・問題もない。ゲームセンター等への出入りはないようだ。

(2) 補導委員より

コロナの影響だけでなく、最近は中学生と町で会うことが少なくなっている。

(3) 専門補導委員のお話(刑法犯の発生件数の変化等の資料をもとに)

全国的に発生数は減少。かつてのような校内暴力や喫煙等、表に現れる事案は少なくなってきたが、見えない所での凶悪犯罪のニュースが気になる。

(4) 感想

SNS等の指導は、本来家庭で行うべきことですが、事件が起きた時には、見過ごすわけにいかないのが学校の先生方のように、生徒指導に関わる先生方のご苦労に頭が下がりました。コロナがやっと収束し、今年の卒業式は個々に卒業証書を授与できるのではないかとのこと。明るい気持ちになりました。

＜2月の補導を終わって。 専門補導委員＞

令和4年度中は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、街頭補導活動や街頭啓発活動等が余儀なく中止することが多くありましたが、感染警戒レベルの低下により、1月30日から諸活動を再開しました。2月中には、通常の街頭補導活動のほかに、小・中・高校4校への学校訪問や街頭啓発活動を実施することができました。補導委員の多くの皆様のご参加、ありがとうございました。また、3月16日には、少年センター補導委員協議会第5回理事会が開催され、令和4年度活動事業報告や令和5年度事業計画(案)等について協議していただきました。

さて、今冬は『最強寒波の襲来』とも言われ、寒さ厳しい冬だったと感じましたが、皆様はいかがだったでしょうか。『長野県で一番寒い場所は?』について調べてみました。人が住む場所で最も寒い場所は、菅平高原のようですが、都市部での1位は佐久市となっていました。3月に入り『満作』『蠟梅』『白梅』『水仙』等の美しい花が次々と咲き、佐久平ようやく春が訪れました。また、佐久圏域の新型コロナウイルスの感染警戒レベルが『3(注意)』から『小康期』に引き下げられました。今年の卒業式では、マスクを外しての卒業証書授与式が行われるなど徐々にコロナ禍前に戻りつつあります。コロナ禍で様々な制約の中で過ごした3年間でしたが、季節だけでなく社会も春を迎えようとしています。皆さんが大空に向かって大きく羽ばたくよう心から願っています。